

# 11月14日(月)

## 大縄練習開始!

12月12日(月)に「大縄集会」を計画しています。

そのための大縄練習が今日から始まりました。

大縄跳びは、跳ぶ運動を繰り返し行うことで運動能力を高めたり、体力の向上を図ったりすることができます。また、集団で連続して跳ぶという活動を通して、友達同士で励ましあったり、お互いの努力を認め合ったりして絆を深めることができるのも、大縄跳びの魅力の一つです。

中休みの練習は曜日ごとに学年を決め、体育委員会が中心となって区域を分けた運動場で行われます。

練習初日の今日、大縄を跳ぶ元気な掛け声が運動場にあふれました。

運動場の右半分は遊びゾーン、左半分は縄跳び練習ゾーンです。

体育委員さんが、安全に練習できるように見守ってくれています。



大縄跳びをしたことがない人も、友達に「ハイッ!」と掛け声をかけてもらって縄の中に走りこみます。



6年生が、大縄を回すお手伝いをしています。



縄が下にきたら跳ぶよ。ほらっ、ハイ!!

<中休み練習>

月曜日...2・4年生  
水曜日...3・5年生  
金曜日...1・6年生

# 11月15日(火) おひさま学級 秋の楽器

今、おひさま学級では生活単元学習「わくわく秋ランドをひらこう」の学習をしています。

この学習は「秋」をテーマに生活科「秋のしぜん」や音楽科「秋の歌」「リズムあそび」図画工作科「素材を形に」国語科「きせつのことば」「俳句」等を関連付けて学んでいく内容です。



どれもこれも踊りだしたくなるようなステキな音がする楽器です。  
この楽器を使った合奏、聞いてみたいなあ。

# 11月16日(水) お店丸ごとプレゼント

N先生が「ぼく、お店をもらってしまいました。」と報告に来てくれました。

なんと、2階建てのコンビニエンスストアだそうです。その名も、「LOWSON」



子どもたちの発想力、生活を楽しもうと工夫する力には脱帽です。

お店「LOWSON」は校長室に展示することにしました。



ドアを開けると…あれ？何か商品があるようです。



これは、なんと「納豆」とのこと。

そう、このコンビニエンスストア「LOWSON」は、納豆好きのN先生のために納豆だけをお店だったのです。

N先生「ありがとう、Aさん。」

Aさん「先生、うれしい？」

N先生「うん、うれしいよ。わざわざ作ってくれてありがとう。」

Aさん「よかった。

がんばって作った。

だから、宿題忘れた。」

「宿題忘れを注意しづらくなってしまいました、ずるいと思いませんか、校長先生。」とN先生。いえいえ、それとこれとは別ですよ。Aさんが一枚うわてのようですね。

# 11月17日(木) プロの漫画家さんってすごい!

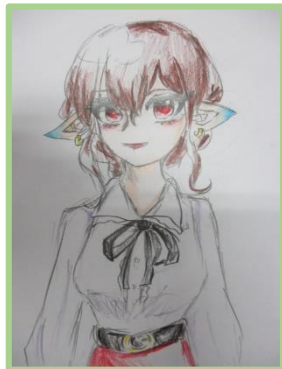
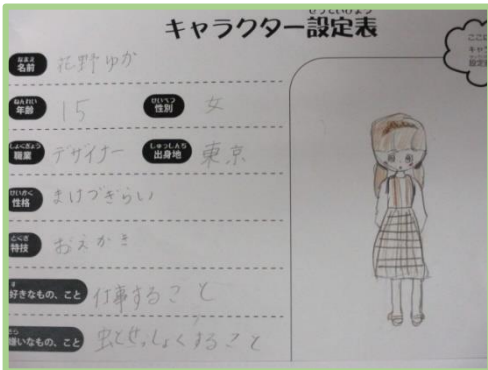
北九州市は日本を代表する漫画家の方々が数多く誕生した街です。そして、漫画は絵や物語によってさまざまなことを伝える日本の文化の一つとして、世界中で人気があります。みなさんの中には、小倉駅近くにある漫画ミュージアムに行ったことがある人もいませんか。

北九州市では、小学生に漫画を描く楽しさを学ぶための「小学生漫画アウトリーチ事業」を行い、市内の各小学校にプロの漫画家さんを派遣する取組をしています。

皿倉小学校の漫画イラストクラブのゲストティーチャーとしてぜひ来ていただこうと1学期に応募したら、見事に当選しプロの漫画家さん「こうゆうこ先生」に来ていただくことができました。



こうゆうこ先生があっという間に描いた4コマ漫画「自撮りの好きな女の子」



個性的なオリジナルキャラクター、どんな漫画になるかな?



教室に誰もいないかと思うほど、静かに集中して4コマ漫画に挑戦していたクラブのみんな。描き終わったら、こうゆうこ先生が添削指導して下さるそうです。仕上がりが楽しみです。

# 11月18日(金)

## 2年生生活科 尾倉市民センター見学



皿倉小学校のおとなりにある  
尾倉市民センター

よろしくお願ひします。



センター長さんにごあいさつ

2年生は、生活科で自分たちの町のすてきなところを探す学習をしています。

八幡図書館に続き、今週は「尾倉市民センター」にクラスごとに見学に行き、地域の人が集まり様々な活動をしている様子を見せて頂いたり、市民センターの職員の方にインタビューをしたりしました。

お待ちして  
いましたよ。  
今日はしっかり見ていって  
くださいね。



あ、向こうのお部屋で何かやってる。

何人も人がいる。

毎日たくさん、人が来てるんだって。

尾倉市民センターでは毎日いろんなクラブ活動が、地域の人のために開かれています。

活動している方々を見たAさん「みんな楽しそう。」

Bさん「いいなあ、私も習ってみたい。」

Cさん「洋服が100円で売ってる。これはリサイクルかなあ、リユースかなあ、リデュースかなあ。」

尾倉市民センターは、地域の人たちのためになることをいろいろしている場所だと分かりました。職員の方々、ありがとうございました。